

らいぶらいーにゅーす



し り つ ひ が し み や し た し ょ う が っ こ う と し ょ か ん
さいたま市立東宮下小学校図書館

こ う て い の き ぎ み ど り が ま ぶ し い き せ つ に な り ま し た 。 れん き ゅ う お ほん か く て き が っ こ う せ い か つ
校庭の木々の緑がまぶしい季節になりました。連休が終わって、本格的に学校生活が
は じ ま り ま し た ね 。 が く し ゅ う き ょ う じ い そ が ま い に ち が っ こ う と し ょ か ん
始まりましたね。学習や行事で忙しい毎日ですが、ぜひ学校図書館へも来てください。
わ だ い あ た ら ほん は い
話題の新しい本も入ってきています。

あいちょうしゅうかん

愛鳥週間(5月10日~16日)



あいちょうしゅうかん やちよう ほ こ と り き も ひ ろ
愛鳥週間は、野鳥の保護と鳥をかわいがる気持ちを広めるために1950年
は じ め ら れ ま し た 。 こ の じ き や ち ー じ ゃ う か つ ー じ ゃ う か つ ー じ ゃ う
から始められました。この時期は野鳥の活動も活発になり、校庭や学校の隣の
す い ろ う と り が っ こ う す つ く
水路にもいろいろな鳥がやってきましたね。学校に巣を作っているツバメのひ
な も す い ぶ ん だ き く な っ て き ま し た 。

この愛鳥週間にちなみ「本の城」「本のワンダーランド」では鳥が出てくるお話
はなし
や鳥についての本を展示しています。あなたはどんな鳥のお話を知っていますか？

せかい ます だいとうりょう 世界でいちばん貧しい大統領



せかい いちばんます だいとうりょう い なんべい
世界で一番貧しい大統領と言われた南米ウルグアイ
のホセ・ムヒカ元大統領が5月13日に亡くなりました。89歳でした。
ちきゅうかんきょう みらい はな あ こくさいかいぎ たいりょうしやうひしやかい もんだい にんげん ほんとう しあわ
地球環境の未来を話し合う国際会議で、大量消費社会の問題や、人間の本当の幸
せとは何か、豊かさについて、貧しさについて、問いかけたスピーチは世界中のたく
さんの人々が共感しました。このスピーチが絵本になったものと大統領退任後のイ
ンタビューをまとめた本が学校図書館にあります。この機会にぜひ手に取って、彼の
と
問いかけについてかんがえてみてください。

『世界でいちばん貧しい大統領のスピーチ』

くさばよしみ／編 中川学／絵 汐文社(E)【城】

『世界でいちばん貧しい大統領からきみへ』

くさばよしみ／編 汐文社(289)【城】



あたら はい ほん 新しく入った本



「^{ぜいてんどう}銭天堂」「^{かがく}ドラえもんの科学ワールド」「^{じかんわりだんし}時間割男子」「^{だい}シノダ!」「^{だい}大ピンチずかん」など人気シリーズの新刊、^{しんかん}続巻が入りました。その他おすすめの本を紹介^{かい}します。



『まめ』^{ひらやまかずこ}平山和子/^え絵と^{ぶん}文 ^{ふくいんかんしょてん}福音館書店(616)【ランド】

とらまめ、だいず、あずき、らっかせい。そらまめ、なたまめ、うずら、しろきんとき。あなたのしっているまめはありますか？

ページいっぱい、ほんものとおなじ大きさでかかれたいろとりどりのまめと、^{だいしやう}大小いろいろなかたちのさやにはいっているまめ。まめははながさいたあと、さやのなかでそだちます。まめはたねなのです。

『おらをあらわなかったおじさん』

クラジラフスキー・^{ぶん}文 ^{いわなみしよてん}岩波書店(933)【ランド】

まちはずれにすむ ひとりぐらしのおじさんが、ばんごはんのおさらをあらうのが めんどくさくなって、よくじつに あらうことにしました。つぎのひも、そのまたつぎのひも。ながしに おさらがおけなくなると、テーブルに おさらをかさねておきましたか・・・。



『サッカードリブル解剖図鑑』^{かいぼうずかん}三苦薫/^{みとまかおる}作 ^{さく}エクснаレッジ(783)【城】

^{はんぼつ}反発ステップ、^き切り返し、^{かえ}ターン、^と止める、^け蹴る、^{よびどうさ}予備動作。三苦薫が豊富なイラストで様々な技術^{ささま}を教^{ぎじゆつ}えてくれます。彼が^{おし}どうい^かうことを考^{かんが}えてプレーしているのか、^いどうい^かう意図^かをも^ひって駆^{ほんしつ}け引きしているのか、本質のところまで^{てっぺいこうかい}徹底公開した1冊。一流になるための秘密^{ひみつ}がわかります。

『ぼくたちのいばしょ』^{またたこうへい}蒔田浩平/^{ぶん}文 ^{ぶんけんしゆつぱん}文研出版(913)【城】

6年1組の春馬と秀則はクラスの^{しんぶんいんかい}新聞委員。5月の連休明け、この新聞委員会にネパールから転校してきた女の子、サラダが加わるようになります。まだ日本語がよくわからないサラダと新聞を作るために、まずは3人での言語習得の修業が始まりますが・・・。



『稲作ライブ』^{いなさく}サルイン/^{さく}作 ^{しゆつぱん}くもん出版(616)【城】

八十八の手間がかかるといわれる米作り。それが実感として伝わってくる本です。田植の2か月前くらいから、田おこし、あぜぬり、水入れ、代かき、などの作業をして田んぼを整えていきます。そしてやっと田植ができます。田植の後も炎天下での草取り、稲刈りの後は稲わらの後始末、秋や冬の田んぼの管理などなど一年中作業が続きます。お笑い芸人のサルインが、オールカラーのイラストと写真と共に



米作りに挑戦した様子を詳しく楽しく解説してくれます。

【城】→「本の城」にあります。【ランド】→「本のワンダーランド」にあります。